

年間授業計画

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科

理科 科目 生物基礎

教科：理科 科目：生物基礎

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 第一学習社 新生物基礎 ）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】科学の基本的な概念や原理・法則を理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】科学的に探究する力を養い、見方・考え方を養う。

【学びに向かう力、人間性等】日常生活や社会との関連を図りながら生物とその環境変化への関心を高める。

科目 生物基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物基礎に関する基本的な概念や原理・法則について理解させる。観察・実験・ALTの授業などを行い、基本的な実験操作が出来るようにし、また知識を身に付けさせる。	観察、実験・ALTの授業などを行い、科学的に探究する力を養う。また、レポートやプリントを活用し、自らの言葉で表現する言語活動の充実も図る。	生物基礎について、観察・実験・ALTの授業などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章 生物の特徴 第1節 生物の共通性	【知識及び技能】 ・生物が共通してもつ特徴を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生物とは何かについて、他の物や事象と比較して、論理的に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・生物の共通性などを自ら調べたり、科学的に探究しようとする。	【知識及び技能】 考查、観察・実験、プリントなど 【思考力、判断力、表現力等】 考查、レポート、プリントなど 【学びに向かう力、人間性等】 観察・実験、ワーク、プリント、授業への取り組みなど 3つの観点別評価を行い、総合して評価する。	○	○	○	11
	定期 考査			○	○		1
	第2章 生物とエネルギー 第2節 遺伝子とその働き 第1節 遺伝情報とDNA 第2節 遺伝情報とタンパク質の合成	【知識及び技能】 ・生物が共通してもつエネルギーのATPを理解させる。 ・遺伝子・DNAの違いを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ATPからどのような仕組みでエネルギーの受け渡しが起こるか説明できるようにする。 ・タンパク質の合成の仕組みを論理的に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ATPについて調べたり、科学的に探究しようとする。 ・遺伝子・DNAの違いを考察し、科学的に探究しようとする。	【知識及び技能】 考查、観察・実験、プリントなど 【思考力、判断力、表現力等】 考查、レポート、プリントなど 【学びに向かう力、人間性等】 観察・実験、ワーク、プリント、授業への取り組みなど 3つの観点別評価を行い、総合して評価する。	○	○	○	13
	定期 考査			○	○		1
2 学 期	3 章 ヒトのからだの調節 第1節 からだの調節と情報の伝達	【知識及び技能】 ・からだの調節と情報の伝達の仕組みを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・からだの調節と情報の伝達の仕組みを論理的に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・からだの調節と情報の伝達の仕組みについて調べたり、科学的に探究しようとする。	【知識及び技能】 考查、観察・実験、プリントなど 【思考力、判断力、表現力等】 考查、レポート、プリントなど 【学びに向かう力、人間性等】 観察・実験、ワーク、プリント、授業への取り組みなど 3つの観点別評価を行い、総合して評価する。	○	○	○	15
	定期 考査			○	○		1
	第2節 免疫	【知識及び技能】 ・免疫の仕組みを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・免疫の仕組みを論理的に説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・免疫について調べたり、科学的に探究しようとする。	【知識及び技能】 考查、観察・実験、プリントなど 【思考力、判断力、表現力等】 考查、レポート、プリントなど 【学びに向かう力、人間性等】 観察・実験、ワーク、プリント、授業への取り組みなど 3つの観点別評価を行い、総合して評価する。	○	○	○	11
	定期 考査			○	○		1

